



# 園だより 1月号



## 【見えない力】

あけまして、おめでとうございます。  
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
年末年始のお休みは、ご家族でゆっくりとされたり、おじいちゃん、おばあちゃん、ご親戚の方と会われたりと、楽しい時間を過ごされたことでしょう。子どもたちから楽しいお話が聞かれそうです。

4月からすいこうでは、「0歳からの幼児教育」をテーマに「子どもの主体的なあそび」に着目し、「主体的な子どもを育てるためには、どのような環境を用意し、私たちはどのように子どもに接していけばよいのか」を考えながら、保育をすすめてまいりました。

これからの教育・保育は、IQや記憶力、教えられたとおり正確に行う能力だけではなく、目標に向かって最後まで粘り強くやり抜く力、友だちと協調したり、自分の感情をコントロールする力など、見えない心の力(非認知能力)を育てることが求められています。この力は、トレーニングによって身につくものではなく、乳幼児期のあそびの中で育まれます。大人から見ると、遊んでばかりと思えるようなことも、子どもにとっては生きることに全てがあそびで、いろいろなことを学んでいるのです。すぐに結果としてあらわれるものではありませんが、将来自分で考え問題を解決していく力、人生を主体的に生き抜いていく大切な力になるといわれています。

そして、この非認知能力を育む基盤となるのが、乳児期の大人の関わりの中で形成される愛着関係にあります。0歳の時から愛されること、たくさん声をかけられ相手をし

てもらふこと、いつも傍で心を通わせ、驚きや感動を共にしてもらふことで、大人への信頼感や自分が大切にされているという自己肯定感(自分に対する自信)が身につきます。自己肯定感こそが、子どもの心の成長に最も大切なパワーになるものです。この力は、0歳からの積み重ねの中で育まれていくものと考えます。

さて幼児クラスは、これから発表会に向けての活動が始まります。発表会は子どもたちが自分でイメージした世界を自分なりに歌や劇などで表現するものです。友だちや保育者とのやりとりの中で、一緒に表現する楽しさや友だちと対話しながら協力する喜びを感じたり、思うようにならないマイナスの経験を味わうことも大切な学びになります。そして、子どもたちには、発表会の取り組みの中で「やればできるんだ」という自信を身につけていってほしいと思っています。私たちは、何かできるようになるということだけでなく、子どもたちの心の動きや心の成長にも目を向け、保護者の方にも園でお子さんが取り組む姿やエピソードなどお伝えし、お子さんの成長を共有していきたいながら、保育をすすめていきたいと思っております。ご家庭でもいっぱいお話を聞いてあげてくださいね。

早いもので卒園、進級まで3か月となりました。子どもたちと一緒に一日一日を大切に有意義に過ごしてまいりたいと思います。

園長 河野純子



## 行事予定

|    |   |                       | 園開放★ |
|----|---|-----------------------|------|
| 1  | 月 | 元旦                    |      |
| 2  | 火 |                       |      |
| 3  | 水 |                       |      |
| 4  | 木 |                       |      |
| 5  | 金 | 保育開始(2,3号認定)          |      |
| 6  | 土 |                       |      |
| 7  | 日 |                       |      |
| 8  | 月 | 成人の日                  |      |
| 9  | 火 | 始園式 11:30 降園(1号認定)    |      |
| 10 | 水 | よいこの交通安全教室(安佐北交通安全協会) | ★    |
| 11 | 木 |                       |      |
| 12 | 金 |                       | ★    |
| 13 | 土 |                       |      |
| 14 | 日 |                       |      |
| 15 | 月 | 身体測定(年長)              | ★    |
| 16 | 火 | 身体測定(年中)              |      |
| 17 | 水 | 身体測定(年少)              | ★    |
| 18 | 木 | トムソーヤ☆キャンプ            |      |
| 19 | 金 |                       | ★    |
| 20 | 土 |                       |      |
| 21 | 日 |                       |      |
| 22 | 月 |                       | ★    |
| 23 | 火 | 誕生日会(幼児)              |      |
| 24 | 水 |                       | ★    |
| 25 | 木 | 避難訓練                  |      |
| 26 | 金 | 誕生日会・身体測定(乳児)         | ★    |
| 27 | 土 |                       |      |
| 28 | 日 |                       |      |
| 29 | 月 |                       | ★    |
| 30 | 火 |                       |      |
| 31 | 水 |                       | ★    |

1月分の保育料引落日は、  
1月31日(水)です。(1,2,3号)

## 【十二支の由来】

あるとき、神様が動物たちを集めて、「お正月の朝、早く来た者から12番の者をその年の大将とする」と言いました。猫は、うっかりしていたのでねずみに尋ねると、ねずみはわざと次の日を伝えました。ねずみが牛のところに行くと、牛は「歩くのがゆっくりだから早く出かけよう」というので、ねずみは牛の背中にのりしました。

朝になり、神様の御殿の門まで来ると、ねずみは牛の背中から飛び降りて「私が一番」とちゃっかり言いました。そして牛が2番。次々に、うさぎ、たつ、へび、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、いのししと順番に入り、その年の干支にしてもらいました。

猫はというと、次の日に行っても誰もいないので、門番に尋ねると、「顔を洗って出直してこい!」と言われました。猫が顔を洗うようになり、ねずみを追いかけるのは、この時からだそうです。



## 【成人の日】

大人になったことを自覚し、自ら生きぬこうとする青年を励ます日で、昭和23年に制定され、平成12年から1月の第2月曜日に定められました。民法では、“満二十歳ヲ以ッテ成人トス”とあり、法律上独立の社会人としての地位を与えられます。わが国では、古くから成人を祝うしきたりがあり、男性は元服、女性は裳着といいました。まだまだ成人には、これから幾歳月もかかる子どもたちですが、夢と希望を持って成人になれるよう、私たち大人が明るく前向きな姿勢を見せていきたいものです。

## 2月の予定

- 2/ 3日(金) 豆まき
- 2/ 6日(火) 発表会衣裳撮影(幼児)
- 2/ 8日(木) 発表会予行練習(幼児)
- 2/ 9日(金) //
- 2/17日(金) 30年度新入園児説明会(1号認定)  
進級説明会(ぼんだぐみ)
- 2/24日(土) 生活発表会(幼児)
- 2/27日(火) トムソーヤ☆キャンプ
- 2/28日(水) 誕生日会・身体測定(3号認定)

